

水害に備えよう

台風シーズンがやってきます

令和3年に水防法が改正されたことに伴い、令和6年3月に市内にある17の中小河川について、新たに洪水浸水想定区域の指定や見直しが行われました。毎年6月から10月は大雨や台風などによる「風水害」や「土砂災害」が発生しやすい時期です。「水の災害」から身を守るためには、日頃からの備えが重要です。身の回りで起こりうる災害の危険性や、とるべき避難行動について、考えてみましょう。

【問】危機管理防災課 ☎603-8031

Q 危険な場所や避難所の場所を調べる方法を教えて！

A 洪水ハザードマップと土砂災害警戒情報システムを見てみましょう。

洪水ハザードマップ

大雨によって河川が氾濫した場合に浸水する区域や深さなどを表示しています。これまでは北上川、雲石川などの国や県で管理している比較的大きな河川について洪水浸水想定区域が指定されていましたが、今回新たに16河川が県により指定されたほか、築川については区域の見直しが行われました。

詳しくはこちら

今回新たに指定・見直しされた17河川

新規 ①南川 ②新川 ③見前川 ④乙部川 ⑤大沢川 ⑥根田茂川
⑦中津川 ⑧米内川 ⑨外山川 ⑩生出川 ⑪末崎川
⑫向井沢川 ⑬軽松沢川 ⑭丹藤川 ⑮赤川 ⑯尻志田川

区域の見直し ⑰築川

土砂災害警戒情報システム

県が公開している土砂災害警戒情報システムでは、土砂災害危険度、気象情報（土砂災害警戒情報）などを確認することができます。また、スマートフォンなどの端末の位置情報から個別災害リスクを分かりやすく確認できます。令和4～5年度にかけて、県では新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表しており、市内では令和4年度に231カ所、令和5年度には130カ所が公表されています。

自宅やよく行く場所を確認しておく
安心だね。

詳しくはこちら

洪水浸水想定区域の説明会を実施します		
日 時		会 場
7月8日(月)	18時～19時	都南総合支所
7月10日(水)	15時～16時、18時～19時	中央公民館（愛宕町）
7月16日(火)	18時～19時	玉山総合事務所
7月18日(木)	15時～16時、18時～19時	都南総合支所

盛岡地方気象台の相馬求さんに聞きました！

1時間30分以上の大雨の発生頻度は昭和55年（1980年）頃と最近10年を比べると、岩手県では1.6倍に上昇しています。大雨で降水量が増えると、北上川などの大きい河川の水位が高くなり、中小河川の雨水が流れず合流部で氾濫するリスクが高くなります。日頃からハザードマップで被災想定区域や避難所の場所を確認し、事前に非常持ち出し品を備え、避難行動をとる時は暗くなる前に行動するようにしましょう。

Q 大雨の時はどんな危険があるの？

A 大雨によって起こりうる災害には、水害と土砂災害などがあります。

水 害

雨が激しく降ったり長時間降り続いたりすると、河川の溢水（外水氾濫）が発生します。また、大雨で下水道などの排水能力を超えた場合や排水先の河川の水位が高くなった時などに、雨水が排水できなくなり浸水する内水氾濫が発生します。

土砂災害

大雨や雪解け水、地震などにより斜面が急激に崩れ落ちる「がけ崩れ」、土砂と石が一緒になって激しく流れ下る「土石流」や、緩やかな斜面の粘土のような地層に雨水などがしみ込んだ影響により地面が動き出す「地すべり」があります。

Q 災害に備えて、前もってしておくことは？

A 次の4つの準備をしておくことと安心です。日ごろから家族で話し合っておきましょう。

①情報の入手手段を知ろう

災害が起きた時に身を守るためには、災害の種類に応じ、住んでいる場所や家族構成などを考慮した行動が必要です。安全に避難するために必要な情報入手の方法を紹介します。

● NHKのデータ放送

dボタンを押すと、各種気象情報や河川の水位などを確認することができます。

● ラヂオもりおか（主に盛岡地域）

緊急時には通常放送に割り込みし、避難情報などを提供しています。

● 盛岡市ホームページ

各種マップや避難行動、災害への備えなどを確認できます。避難所開設状況などお知らせします。

● いわて防災情報ポータル

気象情報や避難情報、避難所の開設状況などを確認できます。

● いわてモバイルメール

メールアドレスを登録することで、気象情報や避難情報が携帯電話やスマートフォンなどに配信されます。

● 岩手県河川情報システム

河川の水位や土砂災害警戒情報などを確認できます。

● 気象庁キックル

雨による災害の危険度を5段階で色分けして、地図上にリアルタイムで表示します。

● 緊急速報メール

気象庁などが配信する「特別警報」「洪水警報」や市が配信する「避難情報」などを対象エリアの携帯電話やスマートフォンに一斉に送信します。

● 防災行政無線（玉山地域のみ）

屋外に設置しているスピーカーなどにより、避難情報を伝えます。

● Yahoo! 防災速報アプリ

避難情報や豪雨予報など、市の災害に関するさまざまな情報を確認できます。

● 交流サイト（SNS）（X（旧Twitter）、Facebook、LINE など）

災害情報、緊急情報など市政全般に関する情報や市民生活に関連する情報を発信します。

詳しくは市ホームページから

②避難行動を確認しよう

事前に災害時の連絡手段や避難ルートなどを家族で確認し、いざという時にすぐ行動できるようにしましょう。

☐ 指定避難所を確認しよう

☐ 避難ルートを確認しよう

☐ 連絡方法を確認しよう

③非常持ち出し品を準備しよう

避難が必要になった場合に備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。どこに置くか、誰が持ち出すかを決めておくことも大切です。

身につけるもの

- ☐ ヘルメット・防災頭巾
- ☐ 厚底の靴
- ☐ 軍手
- ☐ マスク
- ☐ ボイッスル

ポーチなどにまとめるもの

- ☐ 現金
- ☐ 預金通帳の写し
- ☐ 身分証明書・健康保険証の写し
- ☐ 常備薬・お薬手帳・処方箋の写し
- ☐ 救急ばんそうこう
- ☐ 消毒薬

リュックに入れておくもの

- ☐ 飲料水
- ☐ 携行食（ビスケット・チョコレート・バランス栄養食など）
- ☐ タオル・下着・靴下
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ビニール袋・ポリ袋
- ☐ ティッシュ・ウエットティッシュ
- ☐ 防寒具・雨具・携帯カイロ
- ☐ その他必要なもの

④備蓄品を準備しよう

災害時に自宅で過ごす際に必要となる食料などを準備しましょう。最低でも3日分、できれば1週間分を目安に備蓄しておきましょう。

食料・飲料水

- ☐ 飲料水
- ☐ インスタント・レトルト食品
- ☐ 乾パン・クラッカー・缶詰
- ☐ 無洗米・アルファ化米

生活用品

- ☐ カセットコンロ
- ☐ ガスカートリッジ
- ☐ ブルーシート
- ☐ ロープ・粘着テープ
- ☐ 災害用簡易トイレ
- ☐ ランタン・照明用品

家族構成により必要なもの

- ☐ おむつ・離乳食・乳児用ミルク
- ☐ 衛生用品・生理用品

ペット関係

- ☐ ドッグフード・キャットフードなど
- ☐ その他必要なもの

4 広報もりおか 6.6.1

広報もりおか 6.6.1 5